

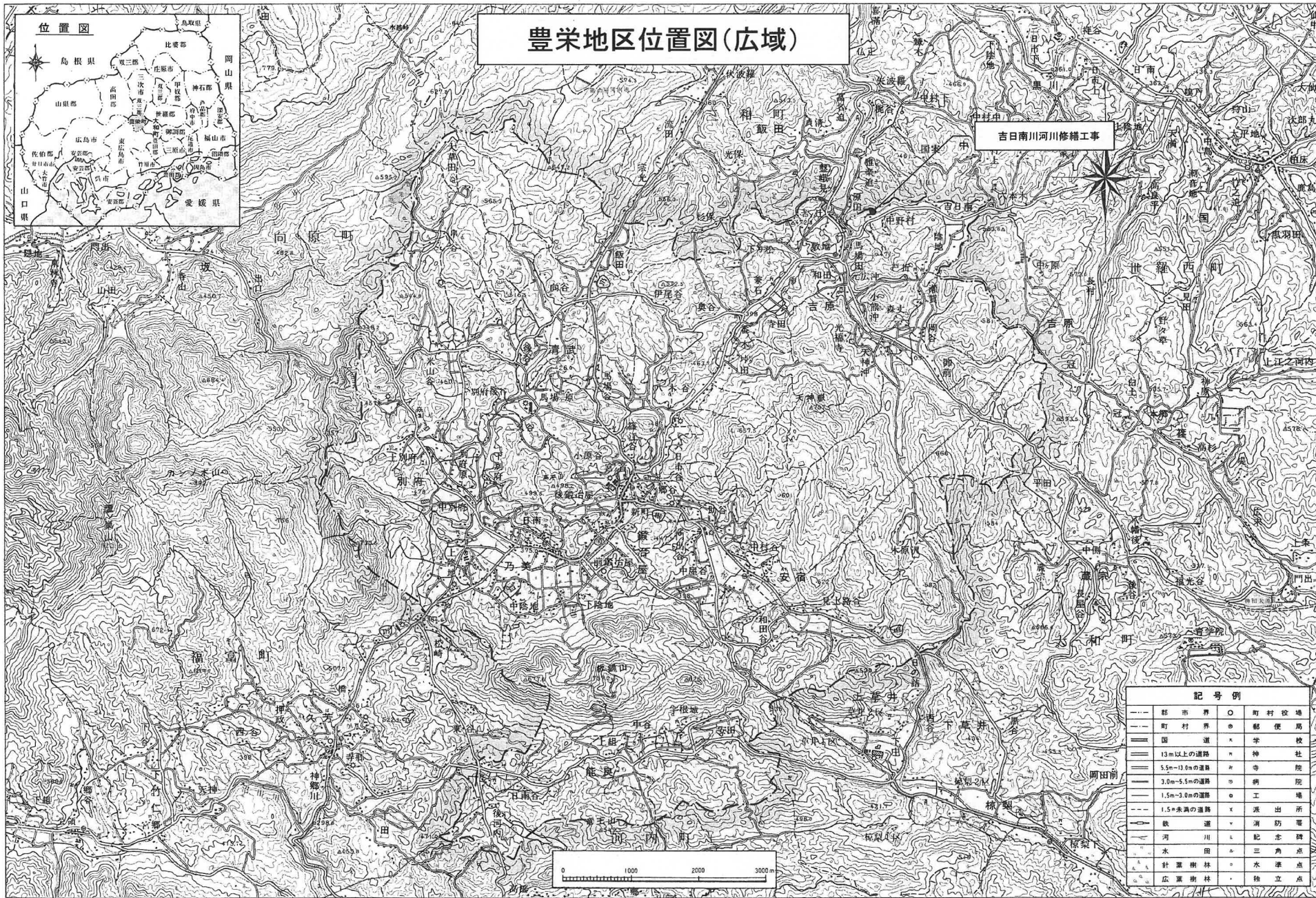
令和8年度

河川維持修繕事業

吉日南川河川修繕工事

仕様書

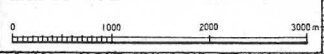
施 工 場 所 東広島市豊栄町吉原



豊栄地区位置図(広域)

吉日南川河川修繕工事

記号例	
--- 市界	○ 町役場
--- 町界	● 郵便局
== 国道	× 学校
== 13m以上の道路	× 神社
== 5.5m-13.0mの道路	× 寺院
== 3.0m-5.5mの道路	× 病院
== 1.5m-3.0mの道路	○ 工場
--- 1.5m未満の道路	× 派出所
--- 鉄道	× 消防署
--- 河川	× 記念碑
--- 水田	△ 三角点
△ 針葉樹林	× 水準点
△ 広葉樹林	× 独立点



位置図

【詳細図】 吉日南川



特記仕様書

(令和8年度 河川維持修繕事業 吉日南川河川修繕工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休2日適用工事等
11. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 溶融スラグを利用した資材の使用

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 施工時期・時間の制限
2. 公害対策
 - (1) 水替・流入防止施設
 - (2) 濁水・湧水処理
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
4. 仮設備
 - (1) 路面覆工
5. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土（工事内流用）
6. 建設副産物
 - (1) 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））
 - (2) コンクリート殻（無筋）（搬出）

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 事前調査

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

- ・現場作業

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版」第1編1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協

同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

11. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規

定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	種子・肥料	

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	種子・肥料	

3. 溶融スラグを利用した資材の使用

1. 溶融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する溶融スラグ（以下「溶融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。溶融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「溶融スラグの有効利用促進等に関する方針」「溶融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、溶融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和7年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

溶融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書（令和7年8月）」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

溶融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材」を適用するものとする。

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 施工時期・時間の制限

施工内容	河川内工事
時期	R8. 10月21日以降の施工
時間	—
施工方法・理由	出水期終了後

2. 公害対策

(1) 水替・流入防止施設

内容	排水ポンプによる作業時排水
期間	7日間

(2) 濁水・湧水処理

内容	濁水防止（大型土のう）の設置を見込んでいる。
----	------------------------

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

4. 仮設備

(1) 路面覆工

次の条件を見込んでいるが、施工条件に変更が生じた場合は、発注者と受注者が協議のうえ、別途決定するものとし、契約変更の対象とする。

設置場所	仕 様	備 考
------	-----	-----

5. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、3m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

吉日南川

(名称) エレキテル株式会社建設残土たい積場

(所在地) 三次市三和町上壱字番郷13855

(運搬距離) 7.4km

(2) コンクリート殻（無筋）(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 8.2km を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和7年8月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 事前調査

受注者は、施工前に現地調査を行い、契約図書との相違があった場合には速やかに監督職員と協議した後に施工すること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
河川修繕		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂 標準以外	m3		10	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
盛土(発生土)	施工幅員2.5m未満	m3		2	レベル4
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部	m2		0.5	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		20	レベル4
処分費		m3		20	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
植生工	植生マット	m2		0.5	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
ブロック積擁壁工		式		1	レベル3
コンクリートブロック積	粗面ブロック 18-8-40BB	m2		23	レベル4
コンクリートブロック基礎	コンクリート 18-8-40BB	m		7	レベル4
裏込砕石	RC-40	m3		12	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m		7	レベル4
調整コンクリート	18-8-40BB	m		7	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB	箇所		2	レベル4
河川構造物工		式		1	レベル2
底張工		式		1	レベル3
底張コンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	m3		3	レベル4
均しコンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	m3		1	レベル4
止水工		式		1	レベル3
止水コンクリート	18-8-40BB	箇所		1	レベル4
雑工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
植生マット	[規]250m2未満	m2		2	レベル4
石積工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
石積	積工 練石 玉石	m2		9	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
コンクリート舗装	18-8-40BB	m2		36	レベル4
舗装版切断	コンクリート舗装版	m		24	レベル4
舗装版破碎	コンクリート舗装版	m2		36	レベル4
殻運搬	コンクリート殻 無筋	m3		4	レベル4
殻処分	コンクリート殻 無筋	t		8	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
仮締切工		式		1	レベル3
大型土のう		式		1	レベル4
水替工		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル4
濁水対策工		式		1	レベル3
濁水対策	設置作業半径_6m以下	式		1	レベル4
架樋工		式		1	レベル3
架樋工	据付・撤去 波状管 200～400mm	式		1	レベル4
工事用道路工		式		1	レベル3
敷鉄板	設置・撤去	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

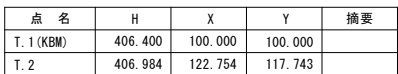
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	式		1	レベル4
処分費		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費		式			
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					

工事数量総括表

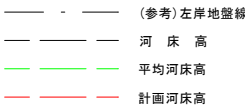
頁0 -0005

[illegible]

S=1 : 250



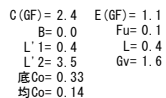
测 点 名	X	Y	摘要
SECT 0.0	112.337	106.333	
SECT 4.0	115.779	108.366	
SECT 8.0	119.196	110.437	

 $V=1:100$ 

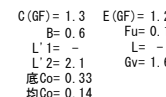
C (GF) = 掘削 (小規模)
B = 築堤盛土 (W<2.5m)
L'1 = 法面整形 (切土部)
L'2 = 背面整形 (切土部)
底Co = 底張コンクリート
均Co = 均しコンクリート

E (GF) = 床掘 (小規模)
Fu = 埋戻し (小規模)
L = 植生マット
Gv = 裏込碎石

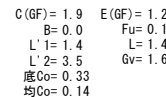
GH=406.76



GH=406, 14

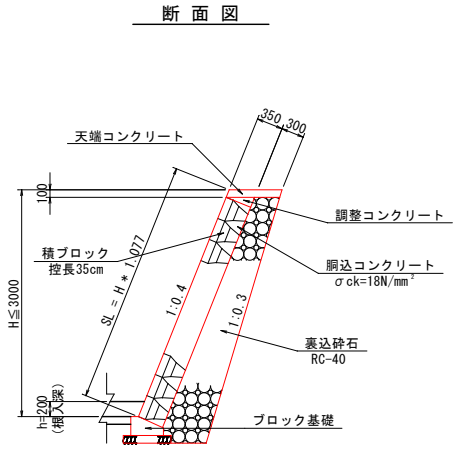


GH=406.25

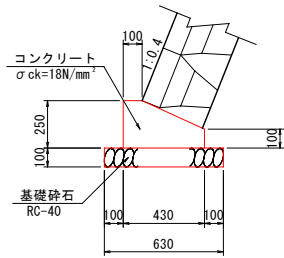


図面番号		縮 尺	図 示
工 種	河川維持修繕		
種 別	設 計 図 (1)		番 号 1 / 3
河川名	吉 日 南 川		
工事箇所	東広島市豊栄町吉原		
東 広 島 市			

ブロック積 S=1:50
(法勾配：1:0.4 H≦3.0m(盛土部))

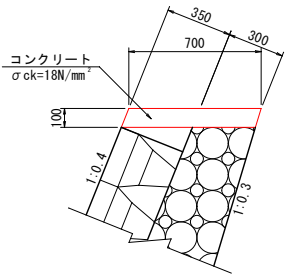


ブロック基礎 S=1:20



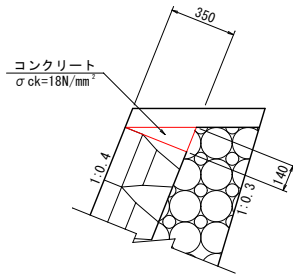
数 量 表		10m当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.828
型 枠	小型構造物	m ²	3.500
基礎砕石	t=10cm RC-40	m ²	6.300

天端コンクリート S=1:20



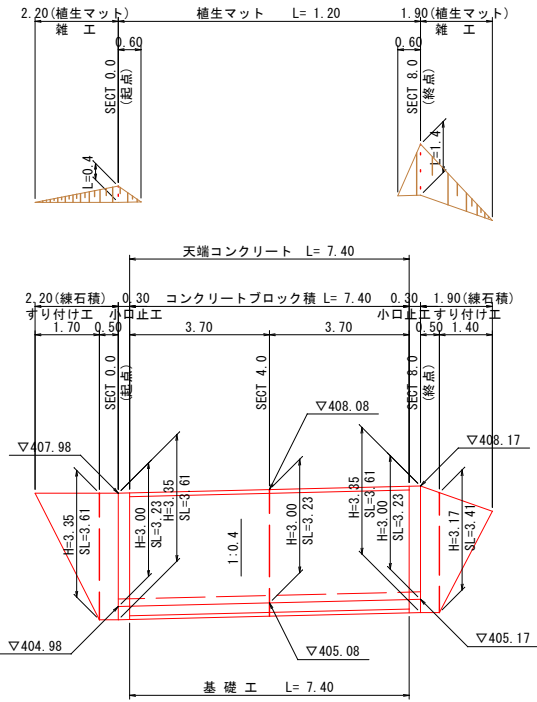
数 量 表		10m当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.700
型 枠	小型構造物	m ²	2.121

調整コンクリート S=1:20



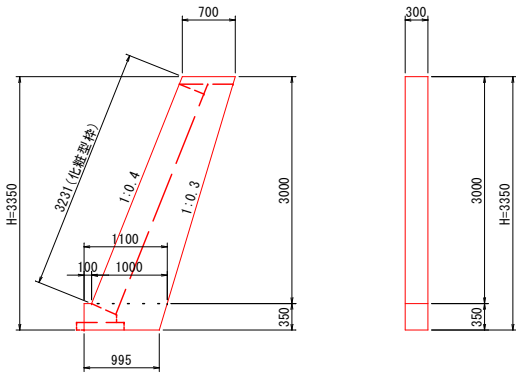
数 量 表		10m当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.245

展 開 図 S=1:100



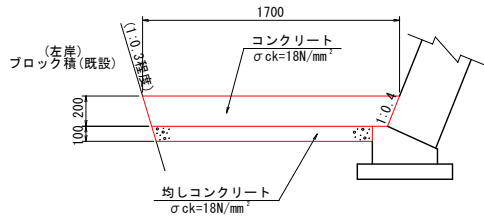
DL=405.00

小口止コンクリート S=1:50

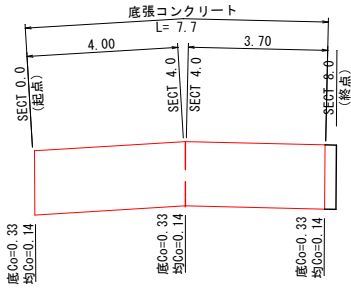


数 量 表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.875
型 枠	小型構造物	m ²	5.938
化粧型枠	小型構造物	m ²	0.969

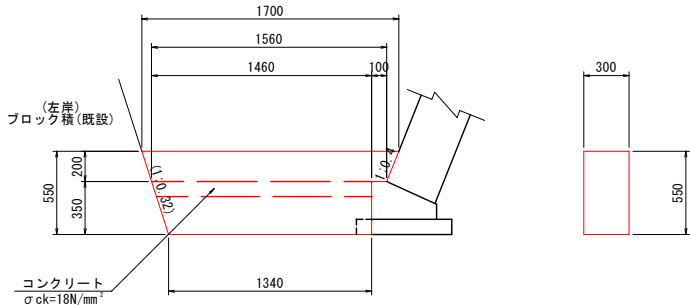
底張コンクリート S=1:25



展 開 図 S=1:100

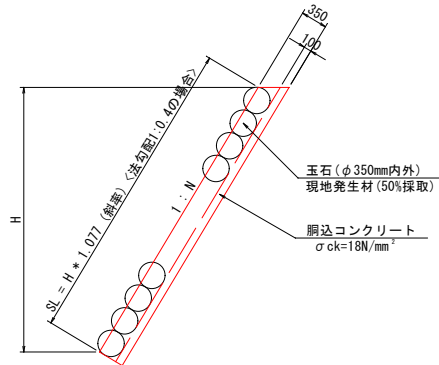


止水コンクリート S=1:25



数 量 表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.245
型 枠	小型構造物	m ²	1.632

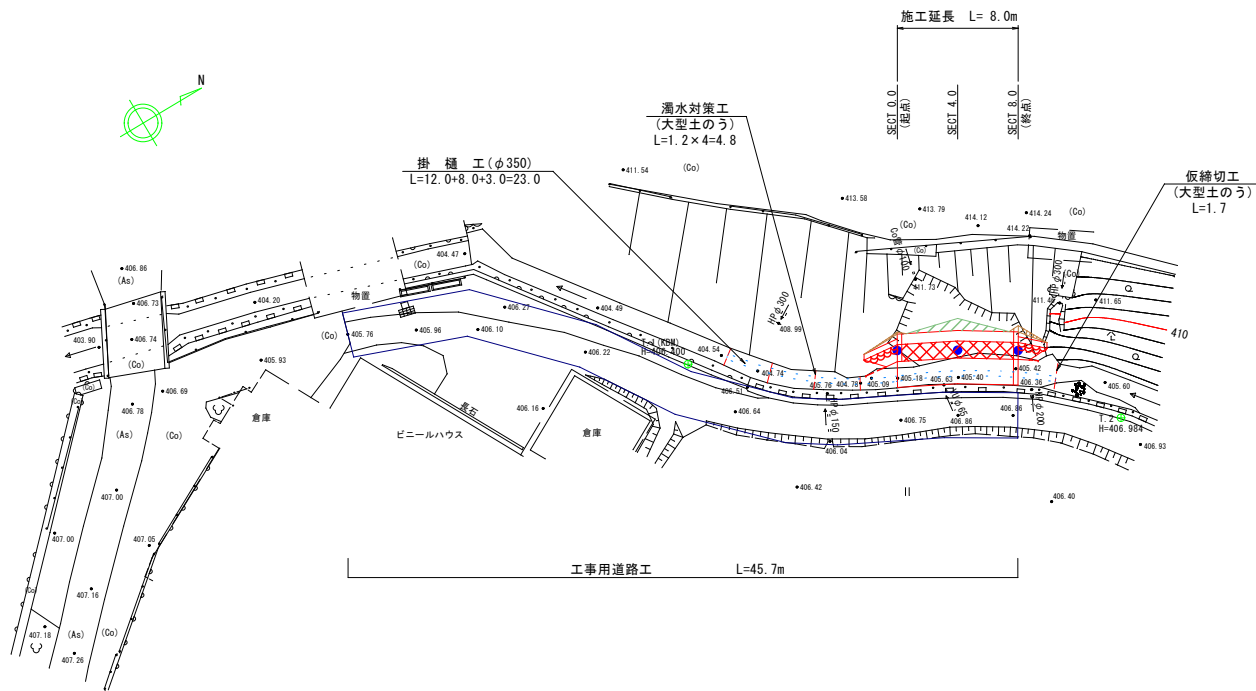
練 石 積 S=1:50
(すり付け工)



図面番号	縮 尺		図 示	
工 種	河川維持修繕			
種 別	設 計 図 (2)		番 号	2 / 3
河川名	吉 日 南 川			
工事箇所	東広島市豊栄町吉原			
東 広 島 市				

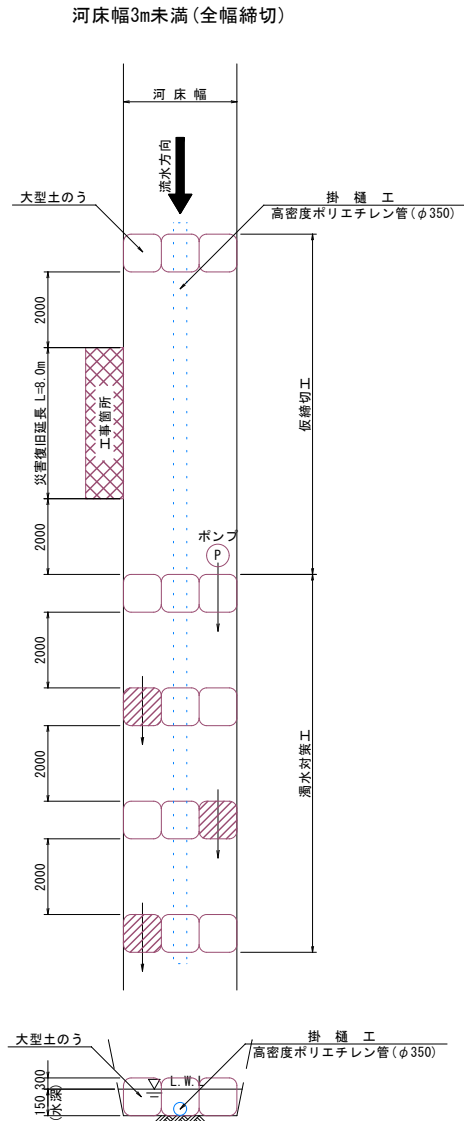
点 名	H	X	Y	摘要
T. 1 (KBM)	406.400	100.000	100.000	
T. 2	406.984	122.754	117.743	

平面図 S=1:250

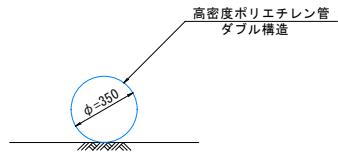


測 点 名	X	Y	摘要
SECT 0.0	112.337	106.333	
SECT 4.0	115.779	108.366	
SECT 8.0	119.196	110.437	

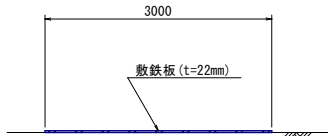
仮締切工・濁水対策工 S=1:100



掛樋工 S=1: 20

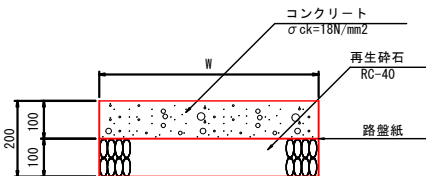


工事用道路工 S=1: 50
(W=3.0m)



数 量 表		10m当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
敷 鉄 板	22 × 1524 × 3048 (4.65m ² /枚, 802kg/枚)	m ² 枚	30.480 6.6

コンクリート舗装工



図面番号	縮 尺		図 示	
工 種	河川維持修繕			
種 別	(参考)仮 設 図		番 号	3 / 3
河川名	吉 日 南 川			
工事箇所	東広島市豊栄町吉原			
東 広 島 市				

参 考 図 書

業務名称 ： 令和 8 年度 河川維持修繕事業
吉日南川河川修繕工事

<注意事項>

- 1 本業務は、数量公開の対象業務です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

- 3 その他

・当該業務により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
砂・砂質土・礫質土	エレキテル株式会社建設残土たい積場	三次市三和町上壱番郷 13855	7.4km

・当該業務により発生する CO 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
コンクリート殻(無筋)	(有)ドイ産業 リサイクル施設	東広島市豊栄町安宿 273-3	8.2km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 47 東広島市(豊栄) 00-08.07.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分 消費税率 (%)	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川修繕					Y1B02 レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1A010101 レベル3
掘削 土砂 標準以外	10	m3			Y1A01010101 レベル4 A=1, B=0, C=0, D=0, E=0, G=0
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	10	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
盛土工	1	式			Y1A010103 レベル3
盛土(発生土) 施工幅員2.5m未満	2	m3			Y1D02010402 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			SPK25040004 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工					Y1A010201 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂					Y1A01020102レベル4 A=1,B=0,C=0,G=0
	9	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	9	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 土砂					Y1A01070103レベル4
	0.8	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	0.8	m3			単第0 -0004 表
法面整形工					Y1A010106 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) 切土部					Y1A01010601レベル4
	0.5	m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK25040025 00
	0.5	m2			単第0 -0005 表
残土処理工					Y1A010108 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	20	m3			Y1A01010102レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)	20	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
処分費	20	m3			Y1A01080408レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費	20	m3			F000000100 00
法面工	1	式			Y1D0303 レベル2
植生工	1	式			Y1A010715 レベル3
植生工 植生マット	0.5	m2			Y1L05091109レベル4
植生マット工 [規]250m2未満	0.5	m2			SS000277 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石・ブロック積(張)工					Y1E0107 レベル2
	1	式			
ブロック積擁壁工					Y1A070503 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック積 粗面ブロック 18-8-40BB					Y1A01070305 レベル4
	23	m2			
コンクリートブロック積工(練積) 粗面ブロック 18-8-40BB					SDT00039 00
	23	m2			単第0 -0008 表
コンクリートブロック基礎 コンクリート 18-8-40BB					Y1A01070701 レベル4
	7	m			
ブロック基礎1:0.4 コンクリート 18-8-40BB 型枠 小型構造物					V000000100 00
	7	m			単第0 -0009 表
裏込砕石 RC-40					Y1A01020306 レベル4 A=1,D=1
	12	m3			
裏込砕石 RC-40					SPK25040035 00
	12	m3			単第0 -0013 表
天端コンクリート 18-8-40BB					Y1A01070313 レベル4
	7	m			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB 小型構造物	7	m			V000000500 00 単第0 -0014 表
調整コンクリート 18-8-40BB	7	m			Y1A01110402レベル4
調整コンクリート 18-8-40BB	7	m			V000000600 00 単第0 -0015 表
小口止コンクリート 18-8-40BB	2	箇所			Y1A01070314レベル4
小口止コンクリート 18-8-40BB 一般型枠 小型構造物 化粧型枠	2	箇所			V000000700 00 単第0 -0017 表
河川構造物工	1	式			Y1E0205 レベル2
底張工	1	式			Y1A060408 レベル3
底張コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	3	m3			Y1A01070810レベル4
底張コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	1	m3			Y1A01080402レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0016 表
止水工	1	式			Y1L060402 レベル3
止水コンクリート 18-8-40BB	1	箇所			Y1A01080307レベル4
止水コンクリート 18-8-40BB 小型構造物	1	箇所			V000000800 00 単第0 -0020 表
雑工	1	式			Y1L0711 レベル2
植生工	1	式			Y1A010715 レベル3
植生マット [規]250m2未満	2	m2			Y1D01050106レベル4
植生マット工 [規]250m2未満	2	m2			SS000277 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石積工					Y1B020504 レベル3
	1	式			
石積 積工 練石 玉石					Y1A01071005 レベル4
	9	m2			
石積(張) 積工 練石 玉石					SPK25040064 00
	9	m2			単第0 -0021 表
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB					SPK25040066 00
	2	m3			単第0 -0022 表
コンクリート舗装工					Y1A011108 レベル3
	1	式			
コンクリート舗装 18-8-40BB					Y1A01110807 レベル4
	36	m2			
コンクリート舗装 18-8-40BB 路盤工 C-40 施工幅1 . 8 以上					V000000900 00
	36	m2			単第0 -0023 表
舗装版切断 コンクリート舗装版					Y1A01140602 レベル4
	24	m			
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	24	m			単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 コンクリート舗装版	36	m2			Y1A01140603 レベル4
舗装版破碎 コンクリート舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	36	m2			SPK25040306 00 単第0 -0029 表
殻運搬 コンクリート殻 無筋	4	m3			Y1A01030202 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	4	m3			SPK25040155 00 単第0 -0030 表
殻処分 コンクリート殻 無筋	8	t			Y1A01030203 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費	8	t			F000000300 00
仮設工	1	式			Y1A0115 レベル2
仮締切工	1	式			Y1A011504 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう					Y1A01150111 レベル4
	1	袋			
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	1	袋			単第0 -0031 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m H 2m					S1050057 00
	1	袋			単第0 -0033 表
購入土					F000000200 00
	1	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)					SPK25040002 00
	1	m3			単第0 -0035 表
水替工					Y1A011506 レベル3
	1	式			
水替工					Y49001406F レベル4
	1	箇所			
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0036 表
ポンプ運転工 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満 作業時排水					SG1D0107001 00
	7	日			単第0 -0038 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
濁水対策工					Y1A011515 レベル3
	1	式			
濁水対策 設置作業半径_6m以下					Y1A01151501レベル4
	1	式			
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	2	袋			単第0 -0031 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m H 2m					S1050057 00
	2	袋			単第0 -0033 表
購入土					F000000200 00
	2	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)					SPK25040002 00
	2	m3			単第0 -0035 表
架樋工					Y3C030709 レベル3
	1	式			
架樋工 据付・撤去 波状管 200～400mm					Y1A04080205レベル4
	23	m			
排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm ダブル 合成樹脂排水材 呼び径350mm					SPK25040093 00
	23	m			単第0 -0039 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用道路工					Y1A011501 レベル3
	1	式			
敷鉄板 設置・撤去					Y1A01150104 レベル4
	139	m2			
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間15日					S1050029 00
	31	枚			単第0 -0040 表
敷鉄板設置					S1050041 00
	139	m2			単第0 -0041 表
敷鉄板撤去					S1050043 00
	139	m2			単第0 -0043 表
残土処理工					Y1A010108 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					Y1A01010102 レベル4
	3	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)					SPK25040002 00
	3	m3			単第0 -0044 表
処分費					Y1A01080408 レベル4
	3	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	3	m3			#0041 F000000100 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費		式			Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4 A=0
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 14.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00
共通仮設費率分					単第0 -0045 表 Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0015

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040001 単第0 -0001 表 1 m3 当り
標準以外 標準単価: 2,678.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0017

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,722.70000

0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0004 表

1
m3 当り

機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0020

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比： 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0004 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 9.24% 労務構成比: 81.28% 材料構成比: 9.48% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 918.97000

SPK25040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0005 表
1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.24%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0022

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

単第0 -0006 表
1
標準単価: 2,287.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33 距離7.5km以下(6.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0023

植生マット工

SS000277

單第0 -0007 表

[規]250m²未満

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

コンクリートブロック積工(練積)

SDT00039

单第0 -0008 表

粗面ブロック

18-8-40BB

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

ブロック基礎1：0.4

V000000100

單第0 -0009 表

コンクリート 18-8-40BB

型枠 小型構造物

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0010 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比: 37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0027

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0010 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第0 -0011 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 9,147.60000

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		44.28%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		30.82%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.86%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0029

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0012 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0030

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0012 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% **勞務構成比:**

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り

1,263.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

裏込碎石

SPK25040035

単第0 -0013 表

RC-40

1
標準単価： m3 当り
6,546.50000

機械構成比： 4.22% 労務構成比： 69.23% 材料構成比： 26.55% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	4.20%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.06)	33.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.06)	14.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.06)	11.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.06)	8.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	21.99%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0032

裏込碎石

SPK25040035

單第0 -0013 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.22% 勞務構成比: 69.23% 材料構成比: 26.55% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

6,546.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

天端コンクリート

V000000500

單第0 -0014 表

18-8-40BB

小型構造物

10

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

調整コンクリート
18-8-40BB

V000000600

單第0 -0015 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0016 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0036

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0016 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

勞務構成比：

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

小口止コンクリート

18-8-40BB

V000000700

一般型桩 小型构造物 化粧型桩

單第0 -0017 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

化粧型枠

SPK25040160

単第0 -0018 表

1
標準単価：
m2 当り
3,635.80000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0039

底張コンクリート SPK25040157 単第0 -0019 表
 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設 1 m3 当り
 機械構成比: 3.50% 労務構成比: 34.96% 材料構成比: 61.54% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.31%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0040

底張コンクリート

SPK25040157

單第0 -0019 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

勞務構成比：

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

止水コンクリート

V000000800

單第0 -0020 表

18-8-40BB

小型構造物

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

石積(張)
積工
機械構成比: 6.78% 労務構成比: 89.95% 材料構成比: 3.27% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040064

単第0 -0021 表

1
標準単価: 12,531.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.78%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	44.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.36%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.03%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.94%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=1 玉石			B=1 練石		

施工単価表

頁0 -0043

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK25040066

単第0 -0022 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

労務構成比: 29.13%

材料構成比: 69.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,633.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.83%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	11.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.16%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

頁0 -0044

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK25040066

單第0 -0022 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

勞務構成比： 29.13%

材料構成比: 69.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

33,633.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート舗装

V000000900

單第0 -0023 表

18-8-40BB

路盤工 C-40 施工幅 1 . 8 以上

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m以上

SQZ10
一層仕上り厚10cm

単第0 -0024 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.710	人			
再生クラッシャー 40～0mm	12.700	m3			
機-28 振動ローラ運転 (賃料) 搭乗式コンバインド型 3.0～4.0t	0.200	日			単第0-0025 表
タンバ運転 (賃料) 質量 6 0 ～ 8 0 kg	0.200	日			単第0-0026 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.8m以上 C=10 一層仕上り厚 (cm)			B=8 RC-40		

施工単価表

頁0 -0047

機-28_振動ローラ運転 (賃料)
搭乗式コンバインド型 3.0~4.0t

S9202

單第0 -0025 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

タンパ運転 (賃料)

S9000017

單第0 -0026 表

目 当り

質量 60 ~ 80 kg

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0027 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0050

舗装版切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 13.11% 労務構成比: 50.94% 材料構成比: 35.95% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040307
コンクリート舗装版厚15cm以下

単第0 -0028 表
1 m 当り
標準単価: 1,264.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0051

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0028 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

勞務構成比：

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,264.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

舗装版破碎
コンクリート舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0029 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 F=1 コンクリート舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0053

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0030 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 3,615.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0031 表

頁0 -0054

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
1t土のう 丸型, 径110cm × 長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0032 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm × 長108cm)					

施工単価表

頁0 -0055

機-28_バックホウ運転(賃料)
C付2.9t吊 山積0.45m3 後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0032 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0034 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)

単第0 -0035 表
1
標準単価: 3,050.40000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39 距離10.0km以下(7.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0059

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0036 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0037 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

ポンプ運転工

SG1D0107001

単第0 -0038 表

排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満

作業時排水

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.14	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	22	L			
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.200	日			1*1.2
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.200	日			1*1.2
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満			B=1 作業時排水		

施工単価表

頁0 -0062

排水管

SPK25040093

単第0 -0039 表

据付・撤去 波状管 200～400mm

ダブル 合成樹脂排水材 呼び径350mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

11.39%

材料構成比: 88.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,307.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <ダブル構造>内面平滑管(有孔・無孔) 呼び径350mm	88.61%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0261 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=22 ダブル 合成樹脂排水材 呼び径350mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

頁0 -0063

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0040 表

22 × 1524 × 3048,802kg/枚

貸貸期間15日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0041 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0042 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0043 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)

単第0 -0044 表
1
標準単価: 2,287.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33 距離7.5km以下(6.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0068

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 14.2km	製品長 12m以内

單第0 -0045 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

基本運賃

S1000009

單第0 -0046 表

運搬距離 14.2km

製品長 12m以内 運搬質量 24.862t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0047 表

式 当り

[illegible]

本 工 事 （ 付 帯 工 事 ） 数 量 総 括 表

(普)吉日南川(高光宅横)

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	実施数量	設計数量	摘 要
本 工 事								
	河 川 土 工							
		掘 削 工	掘 削	小規模 土砂	m ³	13.8	10	河川土工集計表より
		盛 土 工	築堤盛土	施工幅員2.5m未満	m ³	2.4	2	河川土工集計表より
		作業土工	床 掘	小規模 土砂	m ³	9.4	9	河川土工集計表より
			埋戻し	小規模 土砂	m ³	0.8	0.8	〃
		残土処理工	土砂等運搬・残土等処分	土 砂(本工事)	m ³	19.8	20	河川土工集計表より
		法面整形工	法面整形	切土部 土砂	m ²	0.5	0.5	河川土工集計表より
			背面整形	切土部 土砂	m ²	22.4	20	〃
	法 面 工							
		植 生 工	植生マット	肥料袋付	m ²	0.5	0.5	法面工集計表より

本 工 事 （ 付 帯 工 事 ） 数 量 総 括 表

(普)吉日南川(高光宅横)

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	実施数量	設計数量	摘 要
	ブロック積工							
		ブロック積工	法勾配：1:0.4	H≤3.0m(盛土部)	m	7.4	7	ブロック積工集計表より
			積ブロック(控長35cm)	間地・W=150kg/個未満	m ²	23.2	23	〃
			裏込碎石	RC-40	m ³	11.8	12	〃
			ブロック基礎	σ ck=18N/mm ²	m	7.4	7	〃
			天端コンクリート	〃	m	7.4	7	〃
			調整コンクリート	〃	m	7.4	7	〃
			小口止コンクリート	〃	箇所	2.0	2	〃
	河川構造物工							
		底 張 工	底張コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	2.5	3	河川構造物工集計表より
			均しコンクリート	〃	m ³	1.1	1	〃
		止 水 工	止水コンクリート	σ ck=18N/mm ²	箇所	1.0	1	河川構造物工集計表より
	雑 工							
		植 生 工	植生マット	肥料袋付	m ²	1.7	2	雑工集計表より

本 工 事 （ 付 帯 工 事 ） 数 量 総 括 表

(普)吉日南川(高光宅横)

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	実施数量	設計数量	摘 要
	(雑 工)	石 積 工	練石積	玉石 φ350mm内外	m ²	9.0	9	雑工集計表より
			胴込コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	1.1	1	〃
	仮 設 工							
		仮締切工	大型土のう	製作・設置・撤去	m ²	0.8	1	仮設工集計表より
			中詰土(ほぐし土量)	購入土	袋	1.0	1	
					m ³	1.0	1	
		水 替 工	ポンプ排水	普通型 口径150mm, 全揚程15m以下	箇所	1.0	1	仮設工集計表より
		濁水対策工	大型土のう	製作・設置・撤去	m ²	2.2	2	仮設工集計表より
			中詰土(ほぐし土量)	購入土	袋	2.0	2	
					m ³	2.0	2	
		掛 樋 工	高密度ポリエチレン管	ダブル構造 φ350	m	23.0	23	仮設工集計表より
		工事用道路工	敷鉄板	W=3.0m	m	45.7	46	仮設工集計表より
		残土処理工	土砂等運搬・残土等処分	土 砂(仮設工)	m ³	2.5	3	仮設工集計表より

土量配分表（本工事）

変化率(ほぐし⇒地山)

0.83

◆ 掘削 (C)

機械掘削	土砂	13.8	m ³	変化率	0.90	→	換算土量	12.4
	岩塊・玉石		m ³			→		
	軟岩		m ³			→		
			m ³			→		
			m ³			→		
人力掘削	土砂		m ³			→		
	岩塊・玉石		m ³			→		
	軟岩		m ³			→		
			m ³			→		
			m ³			→		

◆ 床堀 (E)

機械床堀	土砂	9.4	m ³	変化率	0.90	→	換算土量	8.5
	岩塊・玉石		m ³			→		
	軟岩		m ³			→		
			m ³			→		
			m ³			→		
人力床堀	土砂		m ³			→		
	岩塊・玉石		m ³			→		
	軟岩		m ³			→		
			m ³			→		
			m ³			→		

◆ 不足土

購入土	(ほぐし土量)	m ³	平均変化率
	$\{12.4 + 8.5 - (2.4 + 0.7)\} / 0.9$		0.90

◆ 残土

	土砂	19.8	m ³	1.00	(総土量比率)
	軟岩	0.0	m ³	0.00	(総土量比率)

◆ 盛土 (B)

築堤盛土	2.5m未満	2.4	m ³
	2.5m以上4.0m未満		m ³
	4.0m以上		m ³
築堤外盛土	2.5m未満		m ³
	2.5m以上4.0m未満		m ³
	4.0m以上		m ³
			m ³
			m ³
			m ³
			m ³
			m ³
			m ³

◆ 埋戻 (Fu)

埋戻種別 A	4.0m ≤ W2	m ³
埋戻種別 B	4.0m ≤ W1	m ³
埋戻種別 C	1.0m ≤ W1 < 4.0m	m ³
埋戻種別 D	W1 < 1.0m	m ³
機械埋戻し	小規模	0.7

◆ 処分工

		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³

2.4

0.7

数量計算書

[illegible]

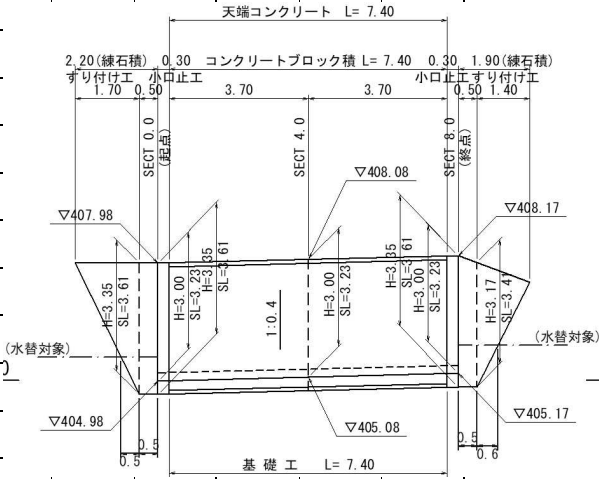
数量計算書

[illegible]

数量計算書

[illegible]

測 点	距 離	練石積												摘 要
		SL	平 均	数 量	SL	平 均	数 量	SL	平 均	数 量	SL	平 均	数 量	
起点側														
		0.00			$(0.35+0.16+0.15+0.30) \times 1.077$									
	0.5	1.03	0.52	0.3										
SECT, 0.0	0.5	1.03	1.03	0.5										
終点側														
SECT, 8.0		1.14			$(0.35+0.26+0.15+0.30) \times 1.077$									
	0.5	1.14	1.14	0.6										
	0.6	0.00	0.57	0.3										
合 計	2.1			m2 1.7										



計第 4 表			法面整形工・植生工						数 量 計 算 書					
測 点	距 離	法面整形(切土部 土砂) L`1			背面整形(切土部 土砂) L`2									摘 要
		法 長	平 均	平 積	法 長	平 均	平 積							
SECT 0.0	-	0.4												
	0.6	0.0	0.20	0.1										
	-	0.0												
SECT 8.0	0.6	1.4	0.70	0.4										
SECT 0.0	-				3.5									
SECT 4.0	4.0				2.1	2.80	11.2							
SECT 8.0	4.0				3.5	2.80	11.2							
合 計	9.2	m	植生マット L	0.5	m2		22.4	m2						

法 面 工 集 計 表

[illegible]

ブ ロ ッ ク 積 工 集 計 表

名 称	延 長	積 ブロック	裏込砕石	ブロック 基礎	天端コン	調整コン	小口止	
		控長35cm	RC-40	σ ck=18N	σ ck=18N	σ ck=18N	σ ck=18N	
SECT 0.0～SECT 8.0(計第5,9表より)	7.4	23.2	11.8	7.4	7.4	7.4	2.0	
				(V=0.6m3)	(V=0.5m3)	(V=0.2m3)		
					(合計V=0.7m3)			
合 計	m 7.4	m ² 23.2	m ³ 11.8	m 7.4	m 7.4	m 7.4	箇所 2.0	

[illegible]

数 量 表

計第 9 表

小口止コンクリート								
番号	測 点	延長又は 箇所数	番号	測 点	延長又は 箇所数	番号	測 点	延長又は 箇所数
右	SECT 0.0	1.0						
〃	SECT 8.0	1.0						
	合 計	2.0		合 計			合 計	

河川構造物工集計表

[illegible]

数量計算書

測 点	距 離	底張コンクリート 底Co			均しコンクリート 均Co									摘 要
		断 面 積	平 均	立 積	断 面 積	平 均	立 積							
SECT 0.0	-	0.33			0.14									
SECT 4.0	4.0	0.33	0.33	1.3	0.14	0.14	0.6							
SECT 7.7	3.7	0.33	0.33	1.2	0.14	0.14	0.5							

数 量 表

計第 12 表

止水コンクリート								
番号	測 点	延長又は 箇所数	番号	測 点	延長又は 箇所数	番号	測 点	延長又は 箇所数
右	SECT 8.0							
		1.0						
	合 計	1.0		合 計			合 計	

雜

工

集

計

表

[illegible]

数量計算書

[illegible]

石積工 数量計算書

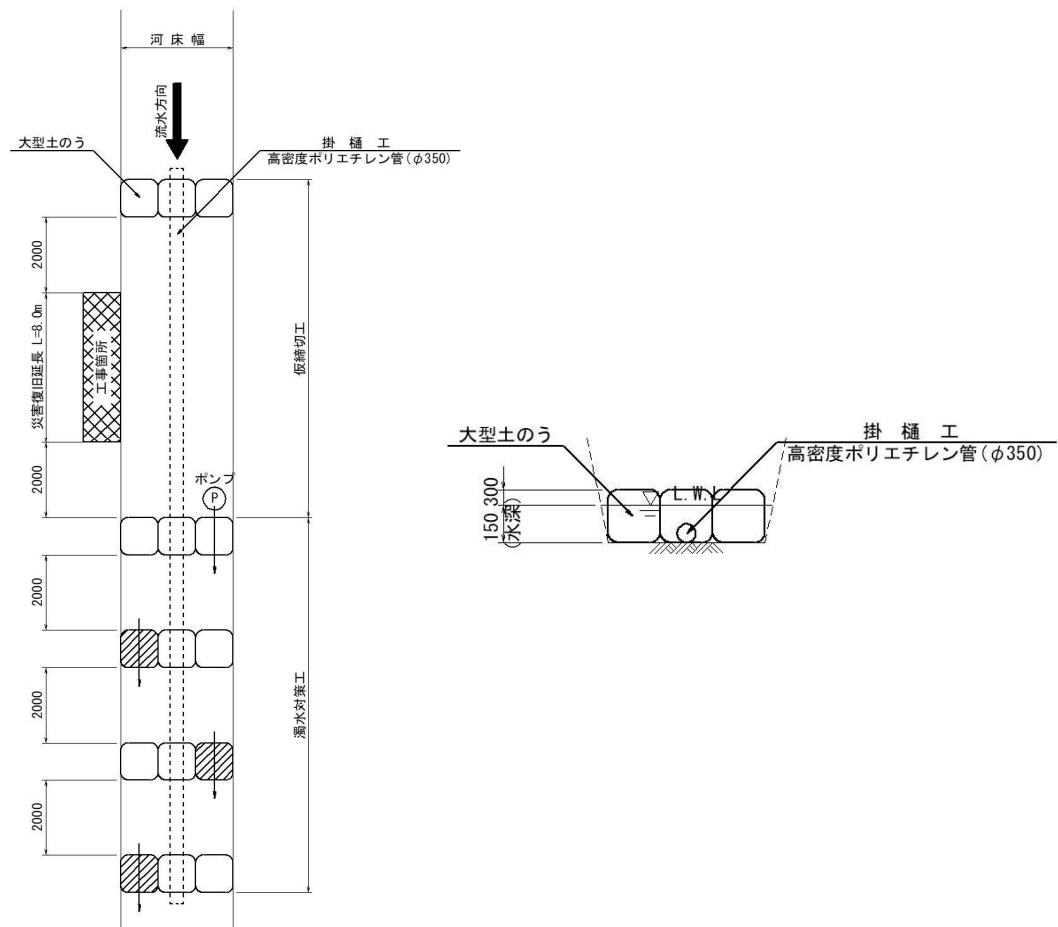
計第 15 表

[illegible]

仮 設 工 集 計 表

[illegible]

河床幅3m未満(全幅締切)

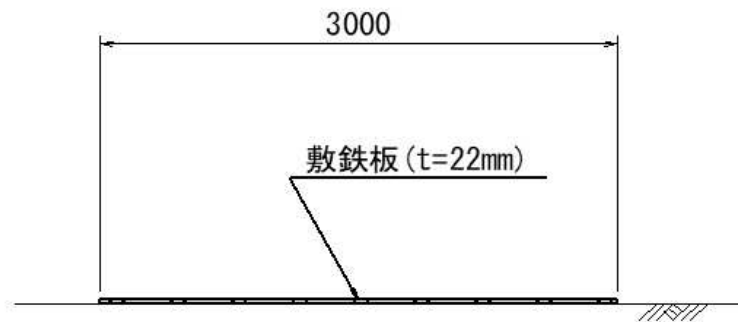


仮締切工・濁水対策工		数 量 計 算 書	1式当たり	
名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
大 型 土 の う (仮 締 切 工)	製作・設置・撤去	$1.7 \times (0.15 + 0.30)$	0.8	m ²
		$0.8 / (1.08 \times 1.10)$	1.0	袋
中 詰 土 (ほ ぐ し 土 量)	購入土		1.0	m ³
ポ ン プ 排 水	普通型 口径150mm ， 全揚程15m以下	上図より	1.0	箇所
大 型 土 の う (濁 水 対 策 工)	製作・設置・撤去	$1.2 \times 4 \times (0.15 + 0.30)$	2.2	m ²
		$2.2 / (1.08 \times 1.10)$	2.0	袋
中 詰 土 (ほ ぐ し 土 量)	購入土		2.0	m ³
高 密 度 ポ リ エ チ レ ン 管	φ 350	$3.0 + 8.0 + 12.0$	23.0	m

数 量 表

計第 17 表

工事用道路工								
番号	測 点	延長又は 箇所数	番号	測 点	延長又は 箇所数	番号	測 点	延長又は 箇所数
左	スロープ末端(Co)							
	～SECT 8.0	45.7						
	合 計	45.7		合 計			合 計	



工事用道路工		数 量 計 算 書	10m当たり	
名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
敷 鉄 板	22×1524×3048 (4.65m ² /枚, 802kg/枚)	3.048×10.0	30.480	m ²
		30.48÷4.65	6.6	枚
敷 鉄 板 (一 式 当 た り)		30.480÷10×45.7	139.3	m ²
		6.6÷10×45.7	31	枚
		31×0.802	24.862	t

土 量 配 分 表 (仮 設 工)

変化率(ほぐし⇒地山)

0.83

◆ 掘 削 (C)

			変化率	換算土量
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		

◆ 床 堀 (E)

			変化率	換算土量
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		
		m ³		

◆ 不 足 土

購入土	(ほぐし土量)	m ³	平均変化率

◆ 残 土

	土	砂	2.5	m ³	(総土量比率)
	軟	岩	0.0	m ³	(総土量比率)

◆ 盛 土 (B)

		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³

◆ 埋 戻 (Fu)

		m ³
		m ³
		m ³
		m ³
		m ³

◆ 処 分 工 (仮 設)

仮 締 切 工	大型土のう(ほぐし土量)	1.0	m ³
濁 水 対 策 工	大型土のう(ほぐし土量)	2.0	m ³
小 計	(地山換算土量)	2.5	m ³
			m ³
			m ³
			m ³
			m ³
計	(地山土量)	2.5	m ³
			m ³

供用日数算出表		工事名			吉日南川(高光宅横)				
種 別	規 格	対象施工数量			標準作業量			日 数	備 考
掘削工	機械掘削(小規模)	13.8	m3	÷	15	m3/日	=	0.92	標準以外
盛土工	築堤盛土(W<2.5)	2.4	m3	÷	50	m3/日	=	0.05	
作業土工	機械床堀(小規模)	9.4	m3	÷	32	m3/日	=	0.29	
	埋戻し(小規模)	0.8	m3	÷	22	m3/日	=	0.04	積込(ルーズ)
法面整形工	法面整形(切土部)	0.5	m2	÷	140	m2/日	=	0.00	現場制約無し
	背面整形(切土部)	22.4	m2	÷	140	m2/日	=	0.16	現場制約無し
植生工	植生マット	0.5	m2	÷	200	m2/日	=	0.00	
コンクリートブロック	間知ブロック	23.2	m2	÷	10	m2/日	=	2.32	
現場打基礎コンクリート	基礎砕石有り	0.6	m3	÷	3.5	m3/日	=	0.17	護岸基礎工
コンクリート(無筋)		0.7	m3	÷	3.5	m3/日	=	0.20	天端Co+調整Co
コンクリート(無筋)		2.0	箇所	÷	1	箇所/日	=	2.00	小口止工
コンクリート(無筋・小型)	バックホウ打設	3.6	m3	÷	8	m3/日	=	0.45	底張Co+均しCo
〃	〃	0.2	m3	÷	8	m3/日	=	0.03	止水工
型枠	小型	1.6	m2	÷	15	m2/日	=	0.11	〃
雑工(植生工)	植生マット	1.7	m2	÷	200	m2/日	=	0.01	
雑工(練石積工)		9.0	m2	÷	19	m2/日	=	0.47	
仮設工	大型土のう製作・据付	3.0	袋	÷	34	袋/日	=	0.09	仮締+濁水
〃	撤去	3.0	袋	÷	115	袋/日	=	0.03	〃
〃	ポンプ据付・撤去	1.0	箇所	÷	1.7	箇所/日	=	0.59	
〃	掛樋工・設置	23.0	m	÷	196	m/日	=	0.12	φ 200～400
〃	掛樋工・撤去	23.0	m	÷	392	m/日	=	0.06	φ 200～400
〃	敷鉄板(設置)	139.3	m2	÷	656	m2/日	=	0.21	
〃	敷鉄板(撤去)	139.3	m2	÷	701	m2/日	=	0.20	
合計								8.52	
	×1.7						≒	15	日

R7広島県標準積算

I - 132

I - 142

I - 145

I - 142

I - 148

I - 148

I - 280

VI- 22

I - 151

I - 151

X- 34

I - 182

I - 182

I - 183

I - 280

I - 152

II - 628

II - 628

I - 185

I - 158

I - 158

II - 667

II - 667

吉 日 南 川 河 川 修 繕 工 事

吉日南川

数 量 計 算 書

吉日南川(高光宅横)

水替対象数量(基礎工)

(2 / 6)

[illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

吉日南川(高光宅横)

水替対象数量(小口止工)

(3 / 6)

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
小口止工	H=3.35	2	2 箇所	0.875 m3/1箇所
			2.0×0.875=1.8	1.8 m3
合 計			2 箇所	1.8m3

吉日南川(高光宅横)

水替対象数量(底張工) 計 算 書

(4 / 6)

測 点	距 離	底張コンクリート			均しコンクリート									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SECT, 0.0		0.33			0.14									
SECT, 4.0	4.0	0.33	0.33	1.3	0.14	0.14	0.6							
SECT, 7.7	3.7	0.33	0.33	1.2	0.14	0.14	0.5							
合 計	7.7			m3 2.5			m3 1.1							

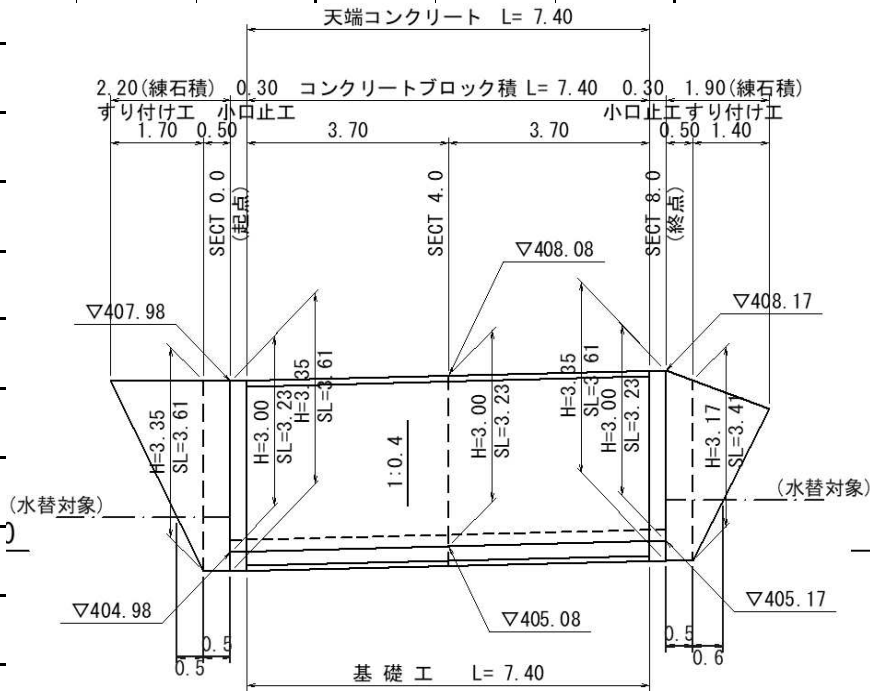
吉日南川(高光宅横)

水替対象数量(止水工)

(5 / 6)

[illegible]

測 点	距 離	練石積												摘 要
		SL	平 均	数 量	SL	平 均	数 量	SL	平 均	数 量	SL	平 均	数 量	
起点側														
		0.00			$(0.35+0.16+0.15+0.30) \times 1.077$									
	0.5	1.03	0.52	0.3										
SECT, 0.0	0.5	1.03	1.03	0.5										
終点側														
SECT, 8.0		1.14			$(0.35+0.26+0.15+0.30) \times 1.077$									
	0.5	1.14	1.14	0.6										
	0.6	0.00	0.57	0.3										
合 計	2.1			m2 1.7										



水替日数（吉日南川）

施工日数算出表									
種 別	規 格		対象施工数量		標準作業量		日数		備考
掘削	土砂	オープンカット 押土有り 30000m3未満		m3 ÷	320	m3/日	=		共通137
掘削	土砂	オープンカット 押土無し 障害無し 5000m3以上10000m3未満		m3 ÷	270	m3/日	=		共通137
掘削	土砂	オープンカット 押土無し 障害無し 5000m3未満		m3 ÷	230	m3/日	=		共通137
掘削	土砂	片切掘削		m3 ÷	220	m3/日	=		共通137
掘削	土砂	現場制約有り		m3 ÷	4	m3/日	=		共通137
掘削	土砂	小規模(標準)	36.0	m3 ÷	37	m3/日	=	1.0	共通137
掘削	土砂	小規模(標準以外)		m3 ÷	15	m3/日	=		共通137
掘削	軟岩	片切掘削 破砕片除去無し		m3 ÷	49	m3/日	=		共通138
掘削	軟岩Ⅰ	現場制約有り		m3 ÷	25	m3/日	=		共通138
掘削	軟岩Ⅱ	現場制約有り		m3 ÷	17	m3/日	=		共通138
掘削	硬岩	オープンカット 障害無し		m3 ÷	45	m3/日	=		共通139
掘削	中硬岩	現場制約有り		m3 ÷	13	m3/日	=		共通139
掘削	硬岩(Ⅰ)	現場制約有り		m3 ÷	8	m3/日	=		共通139
ポンプ掘付・撤去			1.0	箇所 ÷	1.7	箇所/日	=	0.6	共通195
大型土のう	製作・設置	バックホウ	6.0	袋 ÷	36	袋/日	=	0.2	共通915
大型土のう	製作・設置	バックホウ		袋 ÷	36	袋/日	=		共通915
大型土のう	製作・設置	ラフテレーンクレーン		袋 ÷	52	袋/日	=		共通915
大型土のう	製作			袋 ÷	62	袋/日	=		共通916
大型土のう	設置	バックホウ		袋 ÷	86	袋/日	=		共通916
大型土のう	撤去	バックホウ	6.0	袋 ÷	144	袋/日	=	0.1	共通916
大型土のう	撤去	バックホウ		袋 ÷	144	袋/日	=		共通916
大型土のう	設置	ラフテレーンクレーン		袋 ÷	80	袋/日	=		共通916
大型土のう	撤去	ラフテレーンクレーン		袋 ÷	134	袋/日	=		共通916
土のう	仕捨、積立、撤去			袋 ÷	95	袋/日	=		共通195
土のう	仕捨、積立			袋 ÷	133	袋/日	=		共通195
土のう	撤去			袋 ÷	333	袋/日	=		共通195
土のう積工	小口並べ	仕捨、積立、撤去		m2 ÷	5.6	m2/日	=		共通195
土のう積工	小口並べ	仕捨、積立		m2 ÷	7.8	m2/日	=		共通195
土のう積工	小口並べ	撤去		m2 ÷	20	m2/日	=		共通195
架橋工	設置	φ50～150 波・網状管		m ÷	429	m/日	=		共通163
架橋工	設置	φ200～400 波・網状管	33.0	m ÷	273	m/日	=	0.1	共通163
架橋工	設置	φ450～600 波・網状管		m ÷	150	m/日	=		共通163
架橋工	撤去	φ50～150 波・網状管		m ÷	858	m/日	=		共通163
架橋工	撤去	φ200～400 波・網状管	33.0	m ÷	546	m/日	=	0.1	共通163
架橋工	撤去	φ450～600 波・網状管		m ÷	300	m/日	=		共通163
敷鉄板	設置	バックホウ		m2 ÷	656	m2/日	=		共通953
敷鉄板	撤去	バックホウ		m2 ÷	701	m2/日	=		共通953
工事用道路	W=4.0m	盛土		m					別表
工事用道路	W=3.0m	表土剥ぎ取り		m					別表
合計								2.1	
割増係数								1.0	
	(端数切上げ)							3	日

※ 数値基準

1) 設計数量

計算過程は小数第1位(少数第2位を四捨五入)

ただし、少数第1位に満たない場合は「0.1」とする

2) 設計表示数値

「1」

3) 設計計上数量

設計表示数値に切り上げて求める

水替 日数算出表		工事名			吉日南川(高光宅横)				
種 別	規 格	対象施工数量			標準作業量			日 数	備 考
コンクリートブロック	間知ブロック	5.8	m2	÷	10	m2/日	=	0.58	
現場打基礎コンクリート	基礎砕石有り	0.6	m3	÷	3.5	m3/日	=	0.17	護岸基礎工
コンクリート(無筋)		2.0	箇所	÷	1	箇所/日	=	2.00	小口止工
コンクリート(無筋・小型)	バックホウ打設	3.6	m3	÷	8	m3/日	=	0.45	底張Co+均しCo
〃	〃	0.2	m3	÷	8	m3/日	=	0.03	止水工
型枠	小型	1.6	m2	÷	15	m2/日	=	0.11	〃
雑工(練石積工)		1.7	m2	÷	19	m2/日	=	0.09	
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
				÷			=		
合計								3.43	
							≒	4 日	

R7広島県標準積算

VI- 22

I - 151

X- 34

I - 182

I - 182

I - 183

I - 152